



マークの付いた行事は「石狩市 市民生活便利帖(動画版)」でもご紹介しています。 <http://benri.i-eris.tv/>



マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>

■6月6日(水)

厚田小学校で田植え

厚田小学校3・4年生の児童が、総合学習の一環として田植を体験。地域の方からコツを教わりながら、元気に苗を植えました。秋には稲刈り体験も実施予定で、児童たちは、この苗が立派な穂を实らせ、おいしいお米が収穫できるよう願っていました。

Voice



はじめは田植えができるかドキドキしましたが、まっすぐ植えることができて、とてもうれしかったです。秋にとれるお米が今から楽しみです。(厚田小学校3年 高村壮太君)



■6月8日(金)

園児たちの避難訓練

花川マリア幼稚園ではこの日、「地震発生による出火」を想定した避難訓練を実施。96人の園児たちはほとんど私語もなく、ハンカチを口に当てながら園外に移動することができました。中には本当の火事と誤解し、後から先生に尋ねる園児の姿も。

Voice



先生の話聞き、理解し、行動する一園児にとってこの時期、こうしたことが重要で、避難訓練はその意味でも大切な行事です。例年ベルの音に驚き泣き出す子もいますが、今年はそれもなかったと思います。(花川マリア幼稚園 千葉円哉園長)



■6月9日(土)

サイエンスプラザ石狩の科学実験室

石狩の科学者グループ「サイエンスアイ」が企画した今月の実験テーマは「音も地震も振動、なにが違うの?」。子どもたちは「振動」をさまざまな形で体感した後、「この振動と地震は同じものだよ」と説明されると大いに納得したようで、深くうなずいていました。

Voice



今回始めて参加しました。振動を理解するために作った風船電話が面白かったです。最近、科学にとっても興味があって、家でもよくパソコンで調べています。(矢野楓河君(小1)と詩恩君(小3))



■6月9日(土)

きずなディスコパーティー

花川北コミセンで開かれた東日本大震災復興支援のためのダンスパーティー。当日は「石狩おやじバンド」の合図とともに約300人が一斉にダンス! 途中でまね歌手も登場するなど、会場は最後まで熱気に包まれていました。

Voice



ダンスパーティーは誰でも気軽に参加でき、天候にも左右されないのがいいところ。今回はJAのバンドの方に大変盛り上げていただきました。(石狩商工会議所女性会 酒井志津子会長)



まちの話題

まちの主な出来事を写真で振り返ります。

■5月23日(水)

さくらんぼの花が満開に

浜益ではこの日、さくらんぼの花が満開でした。例年7月初旬から、さくらんぼ狩りが始まります。浜益区には7戸のさくらんぼ農家があり、約半数が観光果樹園を営んでいます。これから食べごろになるので、ぜひお出かけください!

Voice



花はきれいに咲きましたが、最近の気温が少し不安。この広報が届くころ、きっとおいしい“さくらんぼ”が食べられると思います。(渡辺善文さん)



■5月24日(木)

浜益小学校で田植え

お天気に恵まれたこの日、浜益小学校で毎年恒例の田植えが行われました。高学年のお兄さん、お姉さんが1・2年生に教えながら、泥まみれになってみんなで植えていました。

Voice



手で植えて、手で刈り取り、そして食べる。昔ながらの作業です。子どもたちに先人の苦勞が少しでも伝わるといいですね。(佐藤光夫さん)



■6月2日(土)

自然観察会～厚田、浜益の自然巡り～

厚田・浜益の各所で、講師より説明を受けながら春の草花や野鳥を観察。新緑の山々や、断崖海岸が織りなす景色は美しく、暑寒別天売焼尻国定公園など市内北部に広がる豊かな自然を、参加者たちは満喫していました。

Voice



浜益区送毛海岸一帯は岩浜続きで、石狩浜では見られない珍しい植物も多数あります。またオオセグロカモメの姿も間近に観察でき、印象に残るフィールドでした。(講師 若松隆さん)



■6月6日(水)

園児が地引網に挑戦!

この日の海は波もなくおだやかで、まさに地引網日和。その中をミナクル幼稚園の年長園児86人が地引網を体験。30分ほどかけて引いた網の中からは、チカやウグイに混じて大きなマスの姿もあり、子どもも大人も大興奮でした。

Voice



今の子どもたちはどうしても室内遊びが中心になるので、幼稚園ではできるだけ自然体験をさせてあげたいと考えています。漁師さんの仕事を間近に見て、社会体験にもなったはず。(ミナクル幼稚園 前田元照園長)

